

認知症介護の教え方を学ぶ研修です

認知症介護指導者

養成研修のご案内

2001年から始まり
現在、
認知症介護指導者として
全国で
2,780名の方が
修了しています

厚生労働省が定める公的研修です

「認知症介護研究・研修センター」宮城県(仙台市)、東京都(杉並区)、愛知県(大府市)の三か所にて実施しています。

SENDAI 仙台



担当地域：北海道・東北・中国・四国

TOKYO 東京



担当地域：関東・新潟・九州・沖縄

OBU 大府



担当地域：北陸・甲信・東海・近畿

研修で 得られること

研修には様々な地域の方、
職種の方が参加しています。
そこでの『出会い』により『気づく力』を
磨くことができるのも本研修の
魅力の一つです！



教育

認知症ケアにおける様々な
教育技法の特徴を理解・活用し
課題解決力を高める

育成

認知症ケアにおける効果的な
人材育成のための組織体制づくり

表現

プレゼンテーション能力
伝え方、準備の仕方

講師

講義の組み立て方、
講師としての態度・姿勢を体得

地域

共生社会づくりのための
連携体制の構築

研究

学術的な課題設定、データ収集、
分析及び評価の方法

研修日程

研修期間 9週間(センターでの集合研修は、15日間です)



前期研修
10日間
(集合)

職場実習
6週間

後期研修
5日間
(集合)

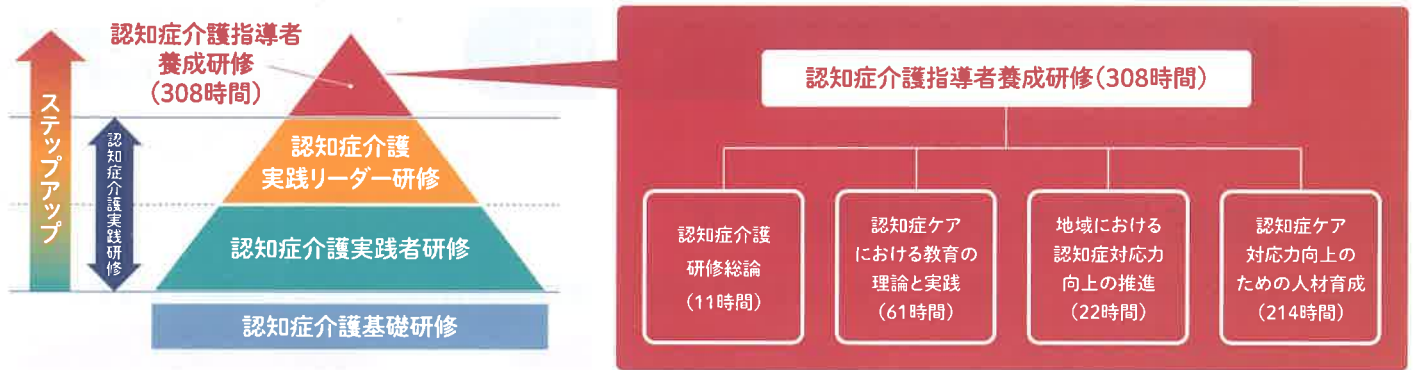
認知症介護
指導者

詳しくは裏面をご覧ください

※修了審査あり

認知症介護指導者養成研修とは？

認知症指導者養成研修は、認知症介護に関する専門的知識・技術や研修プログラム作成方法・教育技術、介護の質の改善のための指導方法を修得します。



受講対象者

以下、全ての要件を満たした者

- 医療・福祉に係る国家資格を有する者(または準ずる者)、認知症介護実践者研修及び認知症介護実践リーダー研修を修了した者(または同等者)、認知症介護実践研修等の企画・立案、講師、地域ケアの推進を担う見込みの者

受講申し込み

- 申し込みの際には、受講申込書・推薦書・選考者査のための実践事例報告などの書類を提出していただきます。
※募集時期や方法については、各都道府県・指定都市の担当部署又は下記へお問い合わせください。

認知症介護指導者が所属する事業所にはその配置を要件の一部とした『認知症加算』『認知症専門ケア加算I・II』が算定されます

担当地域

- 仙台センター**
北海道・東北・中国・四国
- 大府センター**
北陸・甲信・東海・近畿
- 東京センター**
関東・新潟・九州・沖縄

研修を受けることでさまざまな変化が期待できます

自身の変化

- ・ケアの改善に向けて、経験則だけに頼らず、客観的な現状分析やケア内容の評価を行えるようになった。
- ・自ら考え行動する人材育成のために、職員の自発性を引き出すコミュニケーションを意識するようになった。

施設・事業所の変化

- ・職員の間で、どのような課題も背景を広く深く考えてから、課題解決の方法を探る場面が増えた。
- ・事業所内の様々な場面で、認知症の人への支持的・受容的な態度を重視した支援が見られるようになった。

令和2年度老人保健健康増進等事業「認知症介護指導者養成研修等のアウトカム評価に関する調査研究事業」より一部抜粋

修了した認知症介護指導者はこんな活動をしています

研修会等の活動

認知症介護実践研修等の講師・ファシリテーター

71.8%

- 認知症介護実践研修等の講師
- 専門職向け認知症対応力向上研修
- 介護認定審査会の委員
- 地域包括支援センター協同研修
- 介護事業所から個別の助言依頼
- 学会などでの講演、発表
- 市の介護保険事業計画策定会議

自法人内での役割

研修の企画・立案や講師

72.2%

- チームケア研修
- 自法人の研修計画の策定
- 事業所理念の周知、実践
- 認知症対応行動マニュアルの作成
- 個人に合わせた指導の徹底
- 認知症評価ツール等の使用促進
- 職員への精神的なサポート

チームケアの推進

54.7%

当事者や地域住民向けの相談・啓発活動等

地域施策の中での役割

59.6%

- 当事者会への運営協力、参加
- 認知症カフェ等での情報提供
- 認知症初期集中支援チーム員
- 地域ケア会議の委員
- 学生向けの啓発活動
- テレビ、ラジオなどへの出演
- 本人ミーティングへの参加

令和4年度 認知症介護指導者活動実態調査結果(令和3年度実績)より

詳しくは…

認知症介護研究・研修大府センター

TEL:0562-44-5551 <https://www.dcnet.gr.jp/>

DCnet

検索

